

協 たてやま

秋号

R5. 9. 20 発行 No. 160



この広報紙は共同募金の
助成金で発行しています。



館山市なのはなシニア連合会 高齢者体育大会開催

6月16日に館山市民運動場にて、第40回高齢者体育大会が行われました。

この大会は、なのはなシニア連合会に所属しており、それぞれの地区で趣味の運動に取り組まれている会員が出場し、楽しみながら親睦を深めるものです。競技は全部で3種目で、一部競技は安房地区大会への出場予選となります。そのため、みなさん時には真剣に、そして和気あいあいと、楽しくプレーしていました。当初予定していた日は雨模様で、予備日での開催となりました。梅雨空が多い季節ですが、この日はよく晴れた空の下、無事にケガもなく、競技を終えることができました。

競技種目はグラウンドゴルフ、ペタンク、輪投げです。グラウンドゴルフとペタンクの上位入賞者が鴨川市で行われた安房地区大会へ出場しました。

このように、体を動かすことは健康増進に役立ちます。いつまでも健康に過ごすためには日々の積み重ねが大切です。競技に参加するだけでなく、こうしたイベントなどを見学するだけでも、心身共にリフレッシュでき、気分転換にも良いと思います。みなさんには、これからも健康第一で過ごしてほしいと感じます。

興味をお持ちの方、なのはなシニア連合会入会希望の方は社会福祉協議会まで。

編集・発行／館山市社会福祉協議会
館山市北条402 市役所4号館内
TEL.23-5068 FAX.22-8805
e-mail madoguchi@fukushi-tateyama.or.jp
URL <http://www.fukushi-tateyama.or.jp>

令和4年度 共同募金 募金額 9,597,707円

令和4年度に館山支会に集まった募金は、千葉県共同募金会により配分され、令和5年度の「共同募金地域助成額」として館山市社会福祉協議会に助成されます。
ご協力ありがとうございました。

令和5年度 共同募金地域助成額 8,550,000円

<内訳>

福祉相談事業	162,000円
社協支部事業	1,897,000円
地域福祉事業	2,644,000円
ボランティア活動事業	496,000円
民生委員業務受託事業	761,000円
老人クラブ業務受託事業	50,000円
福祉団体助成事業	1,640,000円
応急援護事業	50,000円
日常生活用具整備事業	411,000円
日常生活用具給付事業	343,000円
歳末助け合い事業	96,000円
合 計	8,550,000円

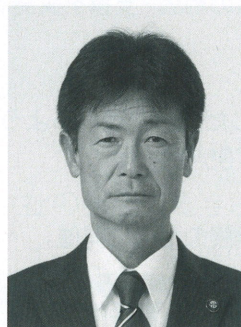
令和5年度、千葉県共同募金会に88件、630,000,000円の広域助成申請がありました。

千葉県共同募金会により、申請金額と昨年度の募金実績等から本年度の共同募金目標額が算出されています。

共同募金の役割や使いみちなどは、下記ホームページでご覧いただけます。

- ・中央共同募金会
<http://www.akaihane.or.jp>
- ・千葉県共同募金会
<https://akaihane-chiba.jp/>

地域の福祉のために募金にご協力ください



千葉県共同募金会
館山市支会長
森 正一

赤い羽根をシンボルとした共同募金運動が、10月1日から12月31日までの期間、地域福祉の向上をめざして全国一斉に行われます。

この運動は、第二次世界大戦後、人々の生活が苦しい時代にみんなで助け合っていたことが、昭和22年(1947年)に始まり、今回で77回目を迎えました。

集まった募金は、民間福祉団体やボランティアによる地域福祉活動を支援する財源として助成され、福祉事業の発展に役立てられています。

今年も、これまで同様、みなさまの温かいお気持ちにより支えられてきた「赤い羽根共同募金運動」にご賛同いただき、ご協力をお願いいたします。

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

共同募金は、社会福祉事業の推進に向けて全国一斉に行われる募金運動であり、「赤い羽根共同募金」と親しまれています。共同募金は、使い道や集める額(目標額)を定めることが義務付けられている募金です。

目標額の決め方は、県内の社会福祉施設や障害者団体、ボランティア団体等から活動に必要なお金を事前にとりまとめ、使途計画を立ててから行うもので、「計画募金」と呼ばれています。そのため、使途が明確であるという特徴があります。

館山市では計画された助成予定総額から一世帯当たりの目安である500円や、市全体での目標額が割り出されています。赤い羽根募金は千葉県共同募金会の計画に沿って、来年度前半と、緊急性の高いものは本年度後半に助成されます。

なお、12月に実施されます歳末たすけあい募金につきましては、年内に市内社会福祉施設入所者や、生活困窮世帯等にお届けする予定となっております。

【令和5年度 館山市の目標額】

赤い羽根共同募金 9,780,000円

(1世帯当たりの目安500円)

歳末たすけあい募金 5,210,000円

(1世帯当たりの目安300円)

【令和5年度 千葉県の目標額】

千葉県の目標額 630,000,000円

<<内 訳>>

赤い羽根共同募金 390,000,000円

歳末たすけあい募金 240,000,000円



～募金方法は～

○ご家庭で○

【戸別募金】 町内会(区)長さんにご協力をいただき、各家庭へ、戸別にお願いに伺います。

【大口募金】 民生委員さん、町内会(区)長さん、社会福祉協議会役員が商店・企業・個人の賛助者を訪問してご協力をお願いします。

○職場で○

【職域団体募金】 一般企業・団体・官公庁などにお勤めの方に、ご協力をお願いします。

○学校で○

【学校募金】 子どもたちの福祉の心を育む目的で各学校に、ご協力をお願いします。

ご寄附のお礼

(受付順・敬称略)

温かいお気持ちをありがとうございました。
みなさまからの寄附金は、地域福祉活動に活用させていただきます。古切手や使用済みテレホンカードは、「NPO法人誕生日ありがとう運動本部」へ送り、バザーや海外旅行のおみやげとして販売し、福祉施設等の活動資金となります。

寄附 (社会福祉振興基金) R5.5.2~R5.8.1

川人理恵子	2,600円
JRバスOB会	22,495円
舞花カラオケ愛好会	20,000円
匿名2件	98,698円

善意の寄附 R5.5.2~R5.8.1

▼古切手.....39件
館山市地域包括支援センターたてやま・国立館山海上技術学校・加藤建設(株)・寺山和彦後援会・税理士法人M I G O 館山事務所・芝崎さくら会・中里の家・(株)

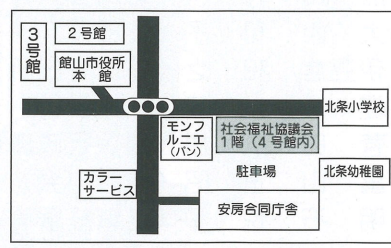
もちづき・滝口富美・酒のあきやま・畑美江・青木義博・館山信用金庫・NPO法人タナギ・菅野哲夫・三浦建設(株)・ホテルマイグランド・みつみね不動産・君商・里山デイサービス悠喜・早川電工(株)・夢くらぶ・ジェイアールバス関東(株)館山支店・外房捕鯨(株)・清野賢一・作名区・館山教会附属保育園・デイサービス空・市建築施設課・日本車椅子レクダンス協会館山支部・萱野好次・森秀治・JA安房北条支店・(株)ときわや・中村友紀・匿名4件

▼使用済みテレホンカード 3件
滝口富美・里山デイサービス悠喜・匿名1件

※古切手及び使用済みテレホンカードのみお預かりしています。

【受付・お問合せ】

館山市社会福祉協議会事務局
☎23-5068 FAX22-8805
館山市北条402 (市役所4号館内)



館山市社会福祉大会のお知らせ

本大会は福祉関係者が一堂に会し、社会福祉の発展に寄与された方々を表彰し、感謝を表するために開催いたします。また、記念講演もごさいます。みなさまのご来場をお待ちしております。入場は無料です。

日 時：令和5年11月30日(木)
開 演：午後1時30分～
(受付 午後1時00分～)
会 場：南総文化ホール 小ホール
大会式典
● 福祉功労者表彰及び感謝状贈呈
● 記念講演

令和4年度

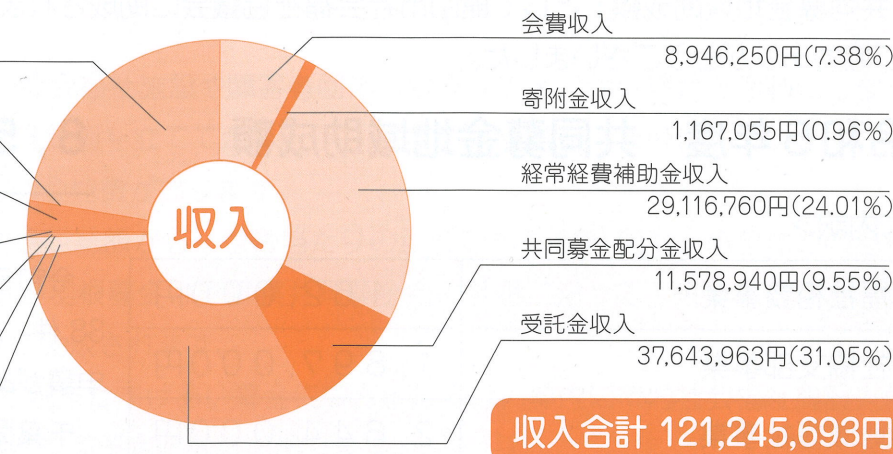
決算報告

繰越金合計.....31,120,242円

法人運営事業繰越金.....15,787,637円
貸付事業繰越金.....1,520,442円
社会福祉振興基金事業繰越金...7,023,309円
受託事業繰越金.....6,788,854円

【収入】

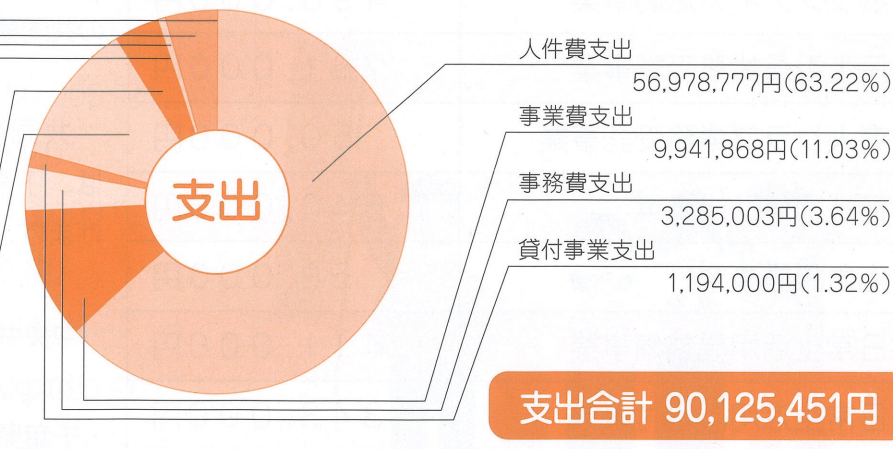
前期末支払資金残高
27,132,217円(22.38%)
その他の活動による収入
1,645円(0.01%)
その他の収入
3,010,386円(2.48%)
受取利息配当金収入
3,477円(0.01%)
助成金収入
166,000円(0.13%)
事業収入
507,000円(0.42%)
貸付事業収入
1,972,000円(1.62%)



収入合計 121,245,693円

【支出】

その他の活動による支出
348円(0.01%)
積立資産支出
4,017,790円(4.46%)
固定資産取得支出
573,100円(0.64%)
流動資産評価損等による資金減少額
△6,000円(△0.01%)
負担金支出
3,372,044円(3.74%)
助成金支出
10,768,521円(11.95%)



支出合計 90,125,451円

令和4年度 事業報告

❖地域での福祉活動

市内15支部での食事サービス・友愛訪問・地域ボランティア研修・ふれあいいきいきサロンへの支援などを実施。地域における支え合いの体制づくりを推進。地域での生活の困りごとを、丸ごと支援窓口・包括的相談支援事業として相談を受け、各関係機関と連携し、相談対応と共にニーズの把握を実施。社協に登録している福祉ボランティアの活動支援などを実施。

❖在宅福祉機器の貸出・給付

車椅子の貸出(72件)・福祉カーの貸出(72件)・歩行器の貸出(4件)・高齢者・障害者疑似体験セットの貸出(2件)・歩行補助杖の給付(22件)・シルバーカーの給付(2件)

❖福祉相談

心配ごと相談(52回実施、相談214件)

❖福祉資金貸付

低所得世帯などに対し資金を貸付。民生資金等の貸付(16件)高額療養費の貸付(3件)

❖生活困窮者自立支援事業

生活保護に至る前の生活困窮者の相談・支援を実施。相談件数(90件)

❖日常生活自立支援事業

判断能力が不十分な方が自立した生活が送れるよう相談・支援を実施。相談件数(55件)

❖社会福祉大会

福祉功労者の表彰や社会福祉発展のために開催。

❖その他

広報「社協たてやま」発行(年4回、全戸配布)共同募金運動への協力。館山市民生委員児童委員協議会業務受託。館山市なのはなシニア連合会支援。

社協のひろば

相談

心配ごと相談

財産・家族・介護など、心配ごとや悩みごとのある市民のみなさんのために、相談をお受けしています。

・一般相談／当会相談担当職員による相談

日時：毎週火曜日（休日の場合は翌開会日）

時間：午前 10:00～午前 12:00

午後 1:00～午後 3:00

（予約不要 当日受付順に相談）

電話（☎ 24-0294）での相談もお受けしています。

・専門相談／弁護士による専門相談

日時：毎月第1・第3火曜日（休日の場合は翌開会日）

時間：午後 1:00～午後 3:00（1日2件）

（予約必要 まず是一般相談を受けてください）

・場所／市役所 4 号館 1 階（旧市民センター）

【問合せ】社会福祉協議会（☎ 24-0294）

案内

福祉カーの貸出

車いすに乗ったまま移動することのできる車両を貸出することにより、介護者と利用者の負担を軽減いたします。

・対象者／市内にお住まいの心身障害者や高齢者とその家族、福祉活動をおこなうボランティアなどの福祉団体

・貸出期間／原則として1日間

（午前 8:30～午後 5:00）

・費用／市内利用無料、市外利用は燃料費のみ負担をお願いします。

・申込／社会福祉協議会（☎ 23-5068）
（必ず事前にお電話にてご予約ください）



第33回 フードドライブの報告とお礼

フードドライブとは、家庭で余っている食品を募集し「フードバンクちば」を通じて生活にお困りの方へ食べ物をお渡ししている活動です。処分される食品を必要としている人に届けることにより、食品ロスの削減につながります。館山市社会福祉協議会も令和5年5月15日～6月30日に実施した「第33回フードドライブ」に協力しました。皆様からのたくさんのご提供を頂き、缶詰などの保存食品やインスタント食品、調味料、飲料などが約**530点**集まりました。またそれ以外の期間からも食品をご提供いただき心より感謝申し上げます。

食品提供

安房地域生活支援センター・
日本同盟基督教団館山教会・
鈴木真由美・佐伯・金子麻美・
秋山昭美・昭和女子大学・田
口昌裕・明治安田生命館山営
業部・嶋田勝雄・匿名 17 件（受
付順・敬称略）



令和5年9月19日(火)～10月
31日(火)より第34回フード
ドライブを実施致しますので
引き続きご協力
お願い致します。



任期満了に伴う役員の改選および現評議員紹介

秋山会長再任・中間副会長再任・眞汐副会長就任

社会福祉協議会の運営や事業は、みなさまの地域や団体の代表である役員・評議員によって進められています。この度任期満了に伴う役員の改選が行われました。市民のみなさまや関係機関と連携して地域福祉活動や在宅福祉サービスなどを行います。今後ともよろしくお願いいたします。

役員

▼任期

令和5年6月12日から

令和7年6月に開く定時評議員会まで

会長

秋山 一夫（学識経験者）

副会長

中間 正一郎（民生委員）

眞汐 眞一（町内会）

理事

伏原 由美（町内会）

黒川 利也（町内会）

大西 和子（支部長）

伊豆倉 和之（商工会議所）

堤 清（民生委員）

菅田 茂樹（関係行政職員）

畠山 正昭（施設部会）

明石 悦子（学識経験者）

監事

渡辺 俊幸（学識経験者）

長井 勲之介（学識経験者）

評議員

▼任期

令和3年6月10日から

令和7年6月に開く定時評議員会まで

庄司 武雄（町内会）
石井 実（町内会）
本多 成年（町内会）
三井原 久美（町内会）
畠山 良作（町内会）
行貝 弘祥（町内会）
篠塚 和則（町内会）
小泉 竜樹（婦人・青年団体）
西川 隆（民生委員）
望月 よし子（民生委員）
竹山 多津江（民生委員）
市川 明美（民生委員）
北見 照男（民生委員）
福原 豪（青少年相談員）
飯田 みち子（保健推進員）
鈴木 宏子（ボランティア）
川崎 昭久（民生部会）
佐々木 小次郎（民生部会）
石井 初江（施設部会）
今井 幹雄（関係行政職員）
竹内 信一（保健衛生団体）
遠藤 昭男（学識経験者）

誰もが安心して暮らすために

社会福祉協議会では市内15カ所に支部を設置。そこに福祉のまちづくりを推進することを任務とした支部長を置き、見守り活動や友愛訪問、食事サービス、福祉研究会など地域のたすけあい活動、福祉活動を行っています。

また、高齢者など誰もが気軽に通える「サロン活動」を積極的に進めるなど、将来の地域づくりに向けた取り組みも行っています。

各地区の支部長は左記の方々ですので、社会福祉に関するご相談やご質問はお気軽にどうぞ。

※各地区の地域福祉委員については、活動休止中。

支部名	支部長
館山	長井 勲之介
三町	米澤 徹
三軒町	田中 千尋
六軒町	手島 清
長須賀	鈴木 彰
八幡	眞田 豊
上高湊	本多 成年
那古	小柴 信弘
船形	竹山 多津江
西岬	小澤 康一
神戸	廣井 幹男
富崎	小谷 信雄
豊房神余	畠山 良作
館野	平野 則夫
九重	和田 健一

各地区の取り組み

富 崎 地 区

6/13、富崎地区役員の3名・中里ワークホーム・地域包括支援センターなのはな・第1層支え合い相談員・高齢者福祉課が集まり、話し合いを行いました。

出張販売が地域に根付いて約3年。7月から9月は、ふれあいショップ平砂浦までの送迎期間となります。「近くに病院が無く受診が大変」という地域課題も共有。高齢化率が60%を超えた富崎地区。高齢者が安心して暮らせる地域を目指して、今後も定期的に話し合いをしていく予定です。



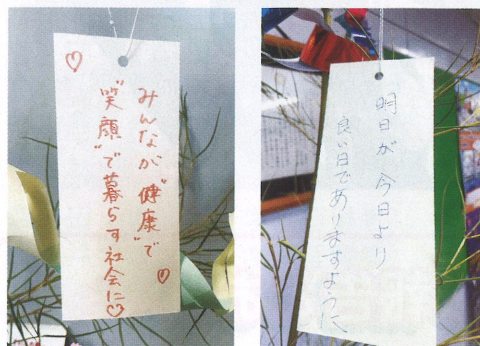
大 網 地 区

7/6、大網ふじみ会の活動におじゃましてきました。会場は大網集会所。富士山が望める眺めのいい場所でした。

健康体操を行った後、地域包括支援センターいちごの声掛けで集まった地域の介護事業所による介護保険に関する勉強会が開催されました。当会からは、日常生活自立支援事業の担当者が相談窓口を紹介。

会場では、翌日が七夕ということで、運営スタッフ手作りの笹飾りがキラキラ。参加者の書いた短冊を見てみると「糖尿病にならないように」「健康でいられますように」と、叶ってほしい願い事がたくさん。季節を感じることは、リラックス効果や今を楽しむことにつながります。

笹飾りと短冊をいただいたので、地域で感じた季節らしさを社協に持ち帰りました。



エンディングノートづくり

7/29、今年度初めて実施しました。暑い中、10名が会場に足を運んでくださいました。今回は40代から80代と年齢層がさまざま。「親に書き方を教えてあげようと思った」という感想がありました。エンディングノートは書きっぱなしにせず、見直すことも必要です。次回は10月25日を予定しています。参加をご希望される方は、お問い合わせください。



〒 郵便局出張相談会の予定

館山船形郵便局	10/13 (金) 9:30 ~ 11:30	館山北條郵便局	11/15 (水) 9:30 ~ 11:30
館山大戸郵便局	10/16 (月) 9:30 ~ 11:30	布良郵便局	11/16 (木) 9:30 ~ 11:30